

事業コード	H29-建-継-01			区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方街路交付金事業			部局課室名	建設部 都市計画課
事業種別	現道拡幅			班 名	都市整備班 (tel)018-860-2443
路線名等	都市計画道路 停車場栄町線			担当課長名	都市計画課長 竹村 勉
箇所名	由利本荘市裏尾崎町			担当者名	副主幹(兼) 班長 草薨 克昌
プランとの 関連	政策コード	04	政 策 名	安全で安心な生活環境の確保	
	施策コード	03	施 策 名	四季を通じて快適な生活環境の確保	
	指標コード	05	施策目標(指標)名	コンパクトで魅力あるまちづくりの推進	

1. 事業の概要

事業期間	H25 ~ H31 (7年)	総事業費	30.0億円	国庫補助率	65.45																																																												
事業規模	延長 L=374m 幅員 W=6.0(18.0)m																																																																
事業の立案 に至る背景	<p>(都) 停車場栄町線(県道名:(一)羽後本荘停車場線)は、JR羽後本荘駅から西に延びる延長1,920mの都市基幹道路である。沿線には銀行や商店などが建ち並び、また周辺には公共施設(由利本荘市役所、本荘合同庁舎)や病院、小学校などが立地しており、中心市街地を形成する重要な位置付けとなっているが、当該区間L=374mだけがバス路線や通学路になっているにもかかわらず、幅員7~8mと狭隘で、歩道も無く、危険な状態となっている。</p> <p>周辺では、土地区画整理事業や都市再生整備計画事業など、市施行のまちづくり関連事業を実施しており、当該街路事業が市施行事業と一体となって周辺のまちづくりに寄与するものである。</p>																																																																
事業目的	<p>○バス交通を含めた都市内交通の円滑性確保 ○中心市街地の活性化</p> <p>○通学路の安全確保と地域住民の安全性向上 ○公共公益施設へのアクセス向上</p> <p>○緊急輸送道路としての機能確保</p>																																																																
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>計 画 時</th> <th>評 価 時</th> <th>増 減</th> <th>理 由 等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,000,000</td> <td>3,000,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>250,000</td> <td>250,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 用補費</td> <td>2,600,000</td> <td>2,600,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>150,000</td> <td>150,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 国庫補助</td> <td>2,100,000</td> <td>2,016,200</td> <td>▲83,800</td> <td>補助率の変更による</td> </tr> <tr> <td> 県債</td> <td>648,000</td> <td>723,300</td> <td>75,300</td> <td>補助率の変更による</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>180,000</td> <td>180,000</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td> 一般財源</td> <td>72,000</td> <td>80,500</td> <td>8,500</td> <td>補助率の変更による</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>道路改築 L=374m</td> <td>道路改築 L=374m</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等	事業費	3,000,000	3,000,000	0		経費					工事費	250,000	250,000	0		用補費	2,600,000	2,600,000	0		その他	150,000	150,000	0		財源					国庫補助	2,100,000	2,016,200	▲83,800	補助率の変更による	県債	648,000	723,300	75,300	補助率の変更による	その他	180,000	180,000	0		一般財源	72,000	80,500	8,500	補助率の変更による	事業内容	道路改築 L=374m	道路改築 L=374m		
	計 画 時	評 価 時	増 減	理 由 等																																																													
事業費	3,000,000	3,000,000	0																																																														
経費																																																																	
工事費	250,000	250,000	0																																																														
用補費	2,600,000	2,600,000	0																																																														
その他	150,000	150,000	0																																																														
財源																																																																	
国庫補助	2,100,000	2,016,200	▲83,800	補助率の変更による																																																													
県債	648,000	723,300	75,300	補助率の変更による																																																													
その他	180,000	180,000	0																																																														
一般財源	72,000	80,500	8,500	補助率の変更による																																																													
事業内容	道路改築 L=374m	道路改築 L=374m																																																															
事業の進捗 状況	<p>○平成28年度末で事業進捗率は34%(用地進捗率37%)</p> <p>○平成30年度より西側部分の工事に着手(電線共同溝を整備)</p>																																																																
事業推進上の 課題	<p>○埋蔵文化財調査(代官小路遺跡)</p> <p>○土地の収用(H29.12完了)</p> <p>○事業認可期間変更予定</p>																																																																
関連する計 画等	<p>県が策定する「都市計画区域マスタープラン」</p> <p>市が策定する「都市計画マスタープラン」</p> <p>市の「本荘市街地地区都市再生整備計画」</p>																																																																
情勢の変化 及び長期継 続の理由	<p>本荘市中央地区土地区画整理事業がH25年度に完了。</p> <p>本荘市街地地区都市再生整備計画事業で整備した文化交流館(カダーレ)がH23年度に供用。</p> <p>一級河川子吉川に架かる由利橋の架替工事がH24年度に完了。</p>																																																																
事業効果把 握の手法及 び効果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標 名</th> <td colspan="4">都市計画道路整備率</td> </tr> <tr> <th>指 標 式</th> <td colspan="4">整備済み延長/都市計画決定延長</td> </tr> <tr> <th>指 標 の 種 類</th> <td>○ 成果指標</td> <td>● 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td>○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <th>目 標 値 a</th> <td colspan="2"></td> <td>データ等の出典</td> <td>秋田県の都市計画</td> </tr> <tr> <th>実 績 値 b</th> <td colspan="2">63%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>達成率 b/a</th> <td colspan="2">100%</td> <td>把握の時期</td> <td>平成29年 4月</td> </tr> </thead> </table>					指 標 名	都市計画道路整備率				指 標 式	整備済み延長/都市計画決定延長				指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無	目 標 値 a			データ等の出典	秋田県の都市計画	実 績 値 b	63%				達成率 b/a	100%		把握の時期	平成29年 4月																														
指 標 名	都市計画道路整備率																																																																
指 標 式	整備済み延長/都市計画決定延長																																																																
指 標 の 種 類	○ 成果指標	● 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																													
目 標 値 a			データ等の出典	秋田県の都市計画																																																													
実 績 値 b	63%																																																																
達成率 b/a	100%		把握の時期	平成29年 4月																																																													

前回評価結果等	<input checked="" type="radio"/> 選定または継続 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 保留または中止
	①指摘事項
	特になし。
	②指摘事項への対応
	特になし。

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	幅員7～8mと狭隘でありながら、JR羽後本荘駅に直結するバス路線となっており、駅方向(東側)に74便/日、国の合同庁舎方向(西側)に69便/日と非常に多く、また現道に歩道は無いが通学路にも指定されており、歩行者の安全確保と通行の利便性向上のためにも必要な事業である。	25点
緊 急 性	幅員が狭く交通事故や車両同士の接触事故が多発しており、早急な対策が必要な区間となっている。 当該区間の前後はすでに改良済みで、歩道も整備されていることから、歩行者の安全確保が急務の区間となっている。	10点
有 効 性	由利本荘市の中心市街地を通る路線となっていることから、道路拡幅による商店街の活性化やにぎわいの創出など、まちづくりへの貢献度が高い事業となっている。 また、由利本荘市街地の二次医療施設へのアクセス道路としての活用も見込まれる。	25点
効 率 性	地元住民が参加した「まちづくり協議会」において、都市計画決定された道路幅員2.7mを、当該区間周辺のまちづくりに合った道路幅員1.8mとして都市計画変更した。これにより、まちのにぎわい創出に繋げるほか、用地補償費や工事費等の縮減にもなっている。 事業の費用便益比(B/C)は、1.10である。 ・総費用の現在価値C 2.8億円 ・総便益の現在価値B 3.1億円	18点
熟 度	地元住民が参加した「まちづくり協議会」で、当該区間を含む広い範囲でまちづくりの方向性が示されており、地元住民が当該事業の重要性を十分に理解しているものと判断できる。 現在も継続的に「大門・本町通りまちづくり委員会」の総会等が開催され、歩道のデザインや、地区計画等について打合せが行われており、地元住民の熟度も高まっている。	5点
判 定	ランク (<input checked="" type="radio"/> I <input type="radio"/> II <input type="radio"/> III) 緊急性、有効性が高く、事業は引き続き実施すべきである。	83点
総 合 評 価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 中止 事業継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト削減に努めながら、事業を継続する。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 街路事業

事業コード (H29-建-継-01)
箇所名 (由利本荘市裏尾崎町)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要		
必要性	都市計画道路の規模及び機能						
	道路の規模及び分類	幹線街路 補助幹線街路 上記以外の補助幹線街路など	4 2 0	4			
	都市構造上の機能	放射環状道路 都心軸を補完する道路 その他の道路	4 2 0	2			
	現況道路における問題箇所						
	交通容量不足 (現況混雑度1.0以上)	該当 非該当	1 0	0	H22センサス 混雑度0.18		
	主要渋滞箇所の渋滞解消・緩和 に効果のある道路	該当 非該当	2 0	2	秋田県主要渋滞箇所に 該当(通勤、買い物渋滞)		
	狭隘道路 (1車線道路・一方通行道路)	該当 非該当	2 0	2	車道幅W=5.5m未満 (現況幅 W=5.0m)		
	線形不良・勾配不良 (道路構造令又は県の基準に達しない道路)	該当 非該当	2 0	0			
	バス路線	該当 非該当	2 0	2	バス路線(羽後交通)		
	歩道や自歩道が無い道路 (規定幅員が確保されていない場合を含む)	該当 非該当	4 0	4	現況歩道無し		
	通学路指定	該当 非該当	2 0	2	交通安全施設等整備事業の 推進に関する法律3号基準		
	人身事故発生地点	該当 非該当	2 0	2	H22イカルゲータ:5件 死:0件、重:1件、軽:4件		
	交通状況の変化						
	この事業の目的が失われるような交通 状況の変化はない(交通量、渋滞長等)	該当 非該当	5 0	5			
	計			30	25		
	緊急性	防災機能向上への貢献度					
		・緊急輸送道路 ・避難路 ・老朽橋梁又は耐震性の劣る橋梁の架替・補強 ・延焼防止(現況幅員W<12m→拡幅後W≥12m)	該当項目2以上 該当項目1 該当項目0	7 5 0	7	第2次緊急輸送道路 現況6.5m→拡幅後18.0m	
		関連事業の有無					
		各種プロジェクト支援 (国・県・市町村など)	該当 非該当	1 0	1	「大門・本庁通り沿道 地区」地区計画(市)	
		公共公益施設等アクセス (市町村役場・医療機関・学校・公民館など)	該当 非該当	1 0	1	市役所、カダレー等(市) 本荘合同庁舎(国)	
		他の公共事業関連 (街路事業以外の事業支援)	該当 非該当	1 0	1	土地区画整理事業(市)	
		計			10	10	
		有効性	市街地の活性化とまちづくりへの貢献度				
・DID区域内 ・市街地再開発・区画整理等との連携 ・無電柱化計画 ・景観、中心市街地の活性化やまちづくりに資する ・商業地域内			該当項目2以上 該当項目1 該当項目0	10 5 0	10	DID区域内 区画整理事業との連携 無電柱化計画 商業地域	
物流の高度化と交流の円滑化への貢献度							
・高速ICアクセス ・港湾・空港アクセス ・新幹線駅又は特急停車駅へのアクセス ・主要な観光地へのアクセス ・駅前広場の造成 ・広域道路整備計画	該当項目2以上 該当項目1 該当項目0		5 3 0	5	羽後本荘駅へのアクセス 「特急:いなほ」 由利高原鉄道や本荘公園 などの観光地へのアク セス		
安全で快適な生活環境への貢献度							
・バリアフリー ・二次・三次医療施設へのアクセス ・消融雪施設又は流雪溝の整備 ・耐雪幅の確保 ・道路緑化の推進	該当項目2以上 該当項目1 該当項目0		5 3 0	5	歩道のフラット化 二次救急医療施設 堆雪幅の確保:路肩W=1.5m		
社会情勢の変化							
社会情勢の変化による事業の 有効性	有効性が高い 低下傾向 有効性が低い		5 3 0	5			
計				25	25		

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 街路事業

事業コード (H29-建-継-01)
箇所名 (由利本荘市裏尾崎町)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
効率性	費用便益比(B/C)	1.0以上	5	5	B/C=1.1	
		1.0未満	0			
	計画交通量	計画交通量	10,000台/日以上	5	3	5,500台/日
			4,000台/日以上10,000台/日未満	3		
			1,000台/日以上4,000台/日未満	2		
			1,000台/日未満	0		
	コスト縮減・リサイクル推進貢献度	<ul style="list-style-type: none"> コスト縮減に積極的に取り組んでいる 廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 リサイクル製品、再生骨材等の使用 新工法・新技術の採用 	該当項目2以上	5	5	再資源化及び適正処理 リサイクル製品、再生 骨材等の使用
			該当項目1	3		
			該当項目0	0		
			事業中止又は休止による影響			
	事業中止又は休止した場合の成 果に対する影響		代替手段がなく、影響が大きい	5	5	
			代替手段はあるが、影響が大きい	3		
代替手段があり、影響が小さい			0			
	計		20	18		
熟度	事業の進捗状況	事業進捗率 (事業費ベース)	計画通り又は計画より進捗している	5	0	1,030百万円/3,000百万円 =0.343
			概ね進捗(80~100%未満)	4		
			計画より遅れている(50~80%未満)	2		
			計画よりかなり遅れている(50%未満)	0		
	用地買収進捗率 (用地面積ベース)		計画通り又は計画より進捗している	5	0	865百万円/2,313百万円 =0.374
			概ね進捗(80~100%未満)	4		
			計画より遅れている(50~80%未満)	2		
			計画よりかなり遅れている(50%未満)	0		
	地域の協力体制	<ul style="list-style-type: none"> 事業推進のための各種協議会等が設置されている 地域住民の取り組みが積極的である 市町村自ら積極的に用地交渉など事業の推進に関与している 地元要望がある 	該当項目2以上	5	5	大門・本町通りまち づくり委員会 地元要望がある
			該当項目1	3		
該当項目0			0			
計				15		
合計			100	83		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上~80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		